



＜来週の資金需給予想とイベント予定＞

(単位：億円)

日付	資金需給予想			主要要因	オペ期日	オペスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
2/28 (月)	▲ 200	▲ 5,000	▲ 5,200	国庫短期証券 発行・償還 (3M)	国債補完供給 + 400 CP等買入 ▲ 5,400 社債等買入 ▲ 300 新型コロナ対応金融支援 ▲ 195,800	CP等買入 + 5,000 新型コロナ対応金融支援 + 205,000	
3/1 (火)	トン	▲ 15,000	▲ 15,000	国債発行・償還 (2年)			G7財務相・中央銀行総裁会議 米：バイデン大統領 一般教書演説 ISM製造業景況指数
3/2 (水)	トン	▲ 75,000	▲ 75,000	国債発行 (10年) 税保険揚げ	成長基盤強化 ▲ 4,000 共通担保 (全) ▲ 2,600	成長基盤強化 + 7,900	米：地区連銀経済報告 (ペーजूブック) 公表
3/3 (木)	トン	トン	トン				英：ECB議事要旨 (2月会合) ユーロ圏：PPI (1月)
3/4 (金)	▲ 1,000	▲ 9,000	▲ 10,000	国債発行 (30年)			米：雇用統計 (2月)

＜インターバンク＞

日銀当座預金残高は週初535兆2,000億円から始まった。22日及び25日には国債買入オペ、24日には国庫短期証券買入オペがスタートしたことで週末となる25日には539兆5,800億円まで増加し、越週した。

無担保コールON物加重平均金利は週初、△0.019%から始まった。前週同様、地銀業態の調達ニーズが底堅く、堅調な地合いとなり24日まで同金利は△0.019%～△0.017%で推移した。週末3日積みとなる25日は一部オフアースサイドが放出を見合わせたこともあり、同金利は△0.013% (速報) まで上昇した。

ターム物はオフアースが少なく、閑散としていたが、△0.040%～△0.003%の水準で出合いが散見された。

来週の主な予定は、国内28日に小売売上高 (1月)、鉱工業生産 (1月) の公表などがあり、海外では3月2日に米地区連銀経済報告、3月4日には米雇用統計 (2月) の公表などがある。

[無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	△0.085 ～ 0.001
1M	△0.050 ～ 0.020
2M	△0.020 ～ 0.050
3M	0.000 ～ 0.100
6M	0.000 ～ 0.130

＜レボ＞

足許GC取引は週初△0.09%～△0.08%近辺で始まり、週後半まで同水準で推移した。月末初物となる週末は、△0.095%～△0.085%で取引され越週した。SC取引は2年424～433回債、5年137～150回債、10年333～365回債、20年164～179回債、30年69～73回債、40年9～14回債などに引合いが多く見られた。

[オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	△0.050 ～ 0.000
CP 3M	△0.090 ～ 0.000

＜C P＞

今週の入札発行総額は約1兆6,900億円で、週間償還額 (約1兆8,900億円) を下回った。発行市場は、幅広い銘柄で大型の発行が見られた。発行残高は先週末の26兆4,432億円から、24日時点で26兆6,654億円に増加した。発行レートは、期越え案件や希少銘柄を中心に深いマイナスレートでの応札が見られた。一方、発行期間の長い案件等はややレート水準の上昇が見られた。総じて△0.10%～0%近辺での出会いとなった。22日に、C P等買入れオペが予定通り5,000億円でオフアースされた。なお、下限応札レートは△0.08% (前回△0.10%) に変更された。結果は案分レート△0.040%・平均落札レート△0.023%となり前回比 (案分レート△0.03%・平均落札レート△0.014%) で低下する結果となった。前回比で応札額は増加したものの、コロナオペ担保需要の強さ等から買入れオペでの積極的な売却ニーズは後退し、落札レートが低下したものと推測する。

来週の週間償還額は、約4,900億円となっている。発行市場は、決算期末の有利子負債圧縮の目的から、ショートターム物の発行が中心となるであろう。発行レートは、コロナオペ担保目的等の引受需要の強さから、希少銘柄や発行期間3 M程度の期越え案件等はマイナスレートを中心とした出会いとなるであろう。

＜TDB＞

2月24日の6M1061回債の入札は、最高落札利回り△0.0766% (前回債△0.0866%)、平均落札利回り△0.0766% (前回債△0.0907%) となり、2月25日の3M1062回債の入札は、最高落札利回り△0.0837% (前回債△0.0763%)、平均落札利回り△0.0904% (前回債△0.0819%) となった。来週は3月4日に3Mの入札がある。